

⑧ 外資系企業動向調査調査票
(平成9年度調査)

総務庁承認番号	No. 20745
総務庁承認期限	平成10年 3月31日
提出期限	平成9年10月15日
提出先	通商産業大臣

この調査は、統計報告調整法に基づいて実施され、調査票の記入内容を他にもらしたり、統計以外の目的に使用することを固く禁じられていますので事実をありのまま記入してください。

(この欄は通産省が記入します。)
□□□□ - □□ - □□□□

- ・この調査の調査時点は、平成9年3月31日(1997年3月31日)現在で、年度間実績は平成8年度について記入してください。
- ・金額はすべて円建表示とし、百万円未満を四捨五入してください。
- ・調査票の記入にあたっては、別紙「記入要領」及び各項目の記入注意をご参照の上、記入してください。

記入について、照会する場合がありますので、記入者の氏名及び電話番号を記入してください。
記入者の氏名 _____ 電話番号 _____ (内線 _____)

注 電話番号は、103にプレプリントされている番号と異なる場合には、記入してください。

①企業の概要、②出資の状況等については、プレプリントの内容と同様な場合は記入の必要はありません。なお、プレプリントの内容に訂正箇所がある場合は、当該箇所を正しいデータに修正してください。また、新規に設立・参入された場合及びプレプリントされていない場合には、101~105, 201, 202欄へも必ず記入してください。

① 企業の概要

101	(フリガナ) 企業の名称												
102	所在地												
103	担当部課名	電話番号											
104	業種分類 *1	設立・外資参入年度	西暦	1	9	年度	決算月	月					
105	資本金 又は、出資金	千	億	千	億	千	百	十	一	外資比率%	消費税の取扱 *2	1.税込み	2.税抜き

備考

*1:業種分類は、別添の分類表を参照の上記入してください。
*2:調査項目に関わる消費税の経理処理について、該当する方に○印を付けてください。

② 出資の状況等

201	外国側 筆頭出資者 *6	国籍 *7	業種 *8	出資比率 %	百	十	一
202	日本側 筆頭出資者 *6		業種 *8	出資比率 %	百	十	一

*6:カタカナまたはアルファベットで記入してください。
*7:別添の国分類表(国とあるのは地域を含む場合がある。)を参照の上、国コード番号を記入してください。
*8:業種分類も、同様に別添の分類表を参照してください。

3 操業状況（該当する番号に○印を付けてください。）

301	1.	操業（営業）中
	2.	未設立（届出後、まだ設立されていない、又は設立予定）
	3.	未操業・休眠中（設立後まだ操業していない、又は休業中）
	4.	解散（清算、倒産、吸収・合併等）
	5.	外資比率の低下（外国投資家（複数の場合はその合計）の出資比率が1/3以下になった）
	6.	撤退（既に外国投資家が撤退した）
	7.	設立後初決算前（設立後又は外資導入後、最初の決算期が到来していない）
	8.	調査対象外業種（業種が「金融・保険業」に該当）

→すべての項目について記入してください。
 →記入可能な項目について記入してください。
 →「4 資産状況」以降の項目には記入の必要はありません。

「通商産業省企業活動基本調査」（鉱業、製造業、卸・小売業に属する事業所を有し、従業員50人以上かつ、資本金3,000万円以上の企業を対象に別途調査中）に貴社が回答されている場合については、太枠内の「4 資産状況」「5 損益状況」「6 地域別内訳」「7 研究開発費」の項目の記入は必要ありません。ただし、同調査と重複しない赤枠内の調査項目については、記入してください。

4 資産状況

401	総資産										うち、固定資産										うち、土地関係										うち、建物関係（含入居保証金）										自己資本									
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万										

5 損益状況

501	売上高										うち、輸出高										うち、外国側出資者への販売高									
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万						
502	仕入高										うち、輸入高										うち、外国側出資者からの仕入高									
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万						

（注）この項目は、「企業活動基本調査」と重複していません。貴社が同調査に回答されている場合でも記入してください。

503	売上原価										販売費・一般管理費										営業費用内訳										
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万

504	営業費用内訳（続き）										経常利益（△損失）										税引後当期利益（△損失）										
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万

（注）*印の項目（営業費用内訳項目）には、売上原価に属する経費と、販売費・一般管理費に属する経費の合計額を記入してください。

6 輸出入状況（地域別内訳）

601	地域別割合	北米%	中南米%	アジア%	中東%	ヨーロッパ%	オセアニア%	アフリカ%	合計%
	輸出先 *6								1 0 0
602	輸入先 *7								1 0 0

7 研究開発費

701	研究開発費														
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万

* 6 : 501の「うち、輸出高」を100%として、その地域別内訳を割合で記入してください。
 * 7 : 同様に、502の「うち、輸入高」を100%として、その地域別内訳を割合で記入してください。

8 資金調達状況（平成8年度末残高）

801	借入金総額					借入形態別借入金内訳																				
						うち、短期借入金					うち、債務保証による借入金															
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万		

9 設備投資の状況（平成8年度実績）

901	平成8年度設備投資実績					うち、外国側出資者引受額														
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万				

10-1 売上高（平成9年度実績見込み）

1001	平成9年度見込み額							
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万

10-2 費用（平成8年度実績）

1002	福利厚生費					教育訓練費														
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万				

11-1 利益処分状況（平成8年度実績）

1101	役員賞与					配当金					当期内部留保額 *9, *10					年度末内部留保残高 *11										
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万		

*9：当期内部留保額が取崩（マイナス）の場合、頭部に「△」をつけてください。 *10：当期内部留保額＝税引後当期損益－役員賞与－配当金
 *11：年度末内部留保残高＝自己資本－資本金－資本準備金－新株式払込金

11-2 外国側出資者への支払状況（平成8年度実績）

1102	配当金					借入金利息					ロイヤルティ															
	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万		

12 雇用等の状況（平成9年3月末現在）

(1) 役員・従業員構成

(単位：人)

区分	項目	総数										うち、外国側派遣者数				
		万	千	百	十	一	万	千	百	十	一					
1201	常勤役員															
1202	従業員															
1203	うち、管理職															

(注) ① 外国側派遣者とは、外国親企業から出向または派遣されている、「常勤役員」「出向社員」「派遣社員（技術指導等のため外国親企業から臨時に派遣されている社員）」をいいます。
 ② 1201+1202は、貴社の常時雇用者総数と一致するように記入してください。

(2) 平成8年度の採用者数及び離職者数 (単位：人)

採用者及び離職者数	採用者総数					離職者数				
	万	千	百	十	一	万	千	百	十	一
1205										
1206										
1207										

(注) 新卒採用者と中途採用者の合計が採用者総数となるように記入してください。

【アンケート項目】

次の項目から設問方式となります。該当する番号に○印、又は、数値等を記入してください。

1 組織の機能

貴社を統括する地域統括企業はアジア地域のどの国にありますか。
 (貴社自身がアジア地域の地域統括企業である場合は、日本 (100) とお答えください。)
 アジア地域統括企業の所在国…………… 1301 国コード……………
 別添の国分類表を参照の上記入してください。

2 経営の状況

(1) 意思決定の状況

経営戦略を決定される際の、外国側企業(出資者)との意思決定の方法について、次の各項目ごとに該当する番号に○印を付けてください。

			全的に日本側の決定に委ねられている	両者の合議による			全的に外国側企業の決定に委ねられている
				日本側主導だが外国側企業の意見に反映	日本側と外国側企業の意見が同等に反映	外国側企業が主導だが日本側の意見も尊重	
1302	長	資金計画	1	2	3	4	5
1303	期	設備計画	1	2	3	4	5
1304	計	生産販売計画	1	2	3	4	5
1305	画	研究開発計画	1	2	3	4	5
1306	役員	の任免	1	2	3	4	5
1307	給与	の改定	1	2	3	4	5
1308	製・商品	の品質の決定	1	2	3	4	5
1309	研究	遂行上の重要決定	1	2	3	4	5

(2) 経営分担

外国側役員の方の担当部門について、該当するすべての部門に○印を付けてください。

- 管理部門(人事、財務、総務、その他管理業務を行っている部門)…………… 1310 1
- 企画・調査部門(事業、製品、商品の企画・立案や市場調査等を行っている部門)…………… 2
- 営業部門(製品の販売や顧客サービス等を行っている部門)…………… 3
- 生産・物流部門(製品の製造加工、物流、調達を行っている部門)…………… 4
- 技術・研究開発部門(基礎研究、応用研究、開発研究等を行っている部門)…………… 5
- その他の部門(国際事業部門、情報処理部門等を行っている部門)…………… 6

(3) 指導援助

外国側企業(出資者)からの指導援助について、次の各項目ごとに該当する番号に○印を付けてください。

			外国側企業から指導援助	
			ある	ない
1311	経	資	1	2
1312	営	人	1	2
1313	要	技	1	2
1314	素	管 理 手 法	1	2
1315	経	原材料、部品の入手方法	1	2
1316	営	生 産 方 法	1	2
1317	分	製 品 ・ 商 品 の 品 質 性 能	1	2
1318	野	販 売 方 法	1	2

3 労働条件

- (1) 1週間の所定労働時間についてお答えください。
 • 1週間の労働時間…………… 1319 時間……………分
 (1人平均)
- (2) 1年間の有給休暇の付与日数についてお答えください。
 • 1年間の有給休暇日数…………… 1320 日数……………
 (1人平均)
- (3) 定年制、退職金制度及び労働組合等の有無について該当する番号に○印を付けてください。

		ある	ない
1321	定 年 制	1	2
1322	退 職 金 制 度	1	2
1323	企 業 内 労 働 組 合	1	2
1324	企 業 年 金 制 度	1	2

4 日本における事業活動の評価等

- (1) 日本での事業活動をどのように評価していますか。該当する番号に○印を付けてください。

1325	事業活動の評価	1. 成功	2. 失敗	3. どちらともいえない
		(2)(3)へ	(4)へ	

- (2) (1)で「1. 成功」を選択された場合のみお答えください。日本での事業活動を成功と評価する理由について、次の中から3つ以内を選んで番号に○印を付けてください。

- 需要動向について十分な情報収集を行ったため…………… 1326 1
- 独自の商品、サービス等の提供を行ったため…………… 2
- 人材確保、登用等人事面で適切な対応を行ったため…………… 3
- 積極的な設備投資を行ったため…………… 4
- 日本市場に合った商品開発等、研究開発に積極的に取り組んだため…………… 5
- 流通・販売網の確保に成功したため…………… 6
- 需要に対して適時適切に対応しうるデリバリー体制を整備したため…………… 7
- 商品の宣伝・広告活動を活発に行ったため…………… 8
- アフターサービス体制を整備したため…………… 9
- 下請等の周辺体制を整備したため…………… 10
- 親会社から十分な裁量権を与えられたため…………… 11
- その他(具体的に……………)

- (3) (1)で「1. 成功」を選択された場合のみお答えください。

今後(5年を目標)、事業の拡大を考えていますか。該当する番号に○印を付けてください。

- 今後の経営方針…………… 1327 1. 事業拡大 → ①~⑤へ
 2. 現状維持 → ⑥へ

A「1. 事業拡大」に○印を付けた場合は、次の①~⑥の設問にお答えください。

- ① 拡大する事業の業種について該当する番号に○印を付けてください。

- 既存事業の拡大…………… 1328 1
 - 新規事業への展開…………… 2
- 業種コード……………
 別途の業種分類表を参照の上記入してください。

② 拡大する事業分野について、該当する番号を1つ選んで○印を付けてください。

- ・ 生産..... 1
- ・ 研究開発..... 2
- ・ 販売・マーケティング..... 3
- ・ その他（具体的に..... 4

③ どの地域に事業拡大を計画していますか..... 1330 地域コード

別添の分類表を参照の上記入してください。

④ 拡大する事業目的について、2つ以内を選んで該当する番号に○印を付けてください。

- ・ シェアの拡大（従来から取り扱っている製品（商品）・サービスの量的拡大）..... 1
- ・ 地域の拡大..... 2
- ・ 新たな製品（商品）・サービスの取り扱いを開始..... 3
- ・ 製造・販売一貫体制の確立..... 4
- ・ その他（具体的に..... 5

⑤ 事業を拡大する方法について、2つ以内を選んで該当する番号に○印を付けてください。

- ・ 企業合併・買収..... 1
- ・ 合併会社設立等の資本提携..... 2
- ・ ジョイント・ベンチャー..... 3
- ・ 生産・販売・技術等の業務提携..... 4
- ・ 工場の建設..... 5
- ・ 販売拠点の建設..... 6
- ・ その他（具体的に..... 7

B 「2. 現状維持」に○印を付けた場合には、次の⑥の設問にお答えください。

⑥ 事業の拡大を計画していない理由について、2つ以内を選んで該当する番号に○印を付けてください。

なお、[2]に○印を付けた場合は、⑦の設問にお答えください。

- ・ 需要が頭打ち..... 1
- ・ 税、不動産コスト、賃金等ビジネス展開上かかるコストが高い..... 2
- ・ 他企業との競争が激しい..... 3
- ・ 人材確保が困難..... 4
- ・ 事業が計画通り行われている..... 5
- ・ 為替レートの変動..... 6
- ・ 資金調達が困難..... 7
- ・ 顧客の品質に対する要求が厳しい..... 8
- ・ 外国人社員が駐在するための環境が未整備（生活インフラ・ビザ取得）..... 9
- ・ 外国側親会社との意思疎通が困難..... 10
- ・ 日本側パートナーとの経営方針の相違..... 11
- ・ 法による規制や政府の指導等..... 12
- ・ 市場への新規参入を困難にするような競争制限的日本の商習慣..... 13
- ・ 必要な情報の入手が困難（業界団体が閉鎖的等）..... 14
- ・ 政府等の優遇措置の獲得が困難..... 15
- ・ その他（具体的に..... 16

⑦ 特に高いコストについて、2つ以内を選んで該当する番号に○印を付けてください。

- ・ 人件費（労務費を含む）..... 1
- ・ 税率（法人税、所得税等）..... 2
- ・ 設備投資・更新..... 3
- ・ 事業所取得・賃借..... 4
- ・ 販売促進費・販売管理費..... 5
- ・ 材料費・商品購入費..... 6
- ・ その他（具体的に..... 7

(4) (1)で「2. 失敗」を選択された場合のみお答えください。

① 失敗の原因と考えられる点についてご記入ください。

1335

② 今後の方針について、該当する番号に○印を付けてください。

- ・ 既存事業の縮小を考えている（他の事業を行う計画なし）..... 1
- ・ 事業から撤退する（他の事業を行う計画なし）..... 2
- ・ 既存事業を縮小または撤退し他の事業を行う計画..... 3

別添の業種分類表を参照の上記入してください。

5 増資

(1) 貴社は、平成8年度に増資されましたか。該当する番号に○印を付けてください。

- ・ 増資の有無..... 1337 1. はい 2. いいえ

(2) (1)で「1. はい」を選択された場合のみお答えください。

増資の理由について、該当する番号に○印を付けてください。

- ・ 設備投資..... 1
- ・ 既存事業の拡大..... 2
- ・ 新規事業の開始..... 3
- ・ 借入金の返済..... 4
- ・ その他（具体的に..... 5

6 対日投資施策についてご意見をお聞かせください。

1339

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。